

# ともに描こう いかるがの未来 ~みんなが大切なパートナー~

## 基本目標 1

### 男女の人権を尊重しあう

#### 基本課題1. 男女平等意識の醸成

- 男女平等意識を高めるための啓発
- 人権尊重意識に基づく情報学習と情報発信の推進

#### 基本課題2. 男女共同参画を推進する教育・学習の充実

- 保育園・幼稚園・学校における男女平等教育の推進
- 男女共同参画の視点に立った社会教育・生涯学習の推進

#### 基本課題3. 女性に対するあらゆる暴力の根絶

- 女性に対する暴力の根絶に向けた意識づくり
- 女性に対する暴力根絶のための対策の推進

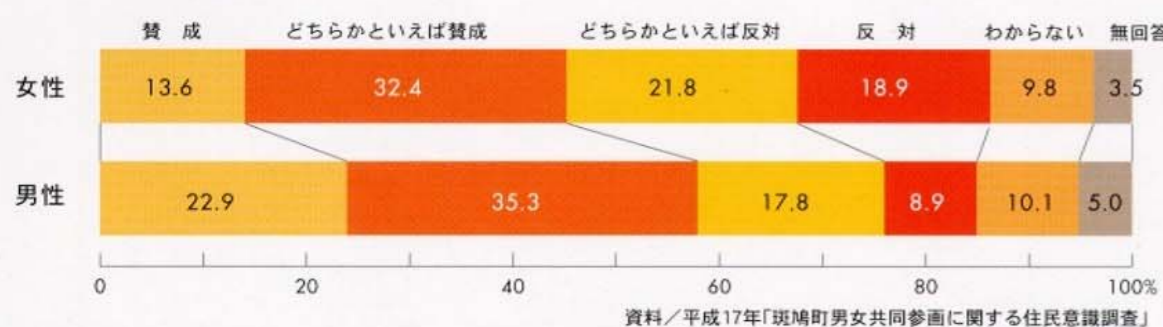
私たちの意識や地域における習慣の中には、性別によって役割を固定した考え方や、男女不平等なものもあります。

「女だから」「男だから」という意識にしばられてしまうと、女性も男性も、せっかくもっている個性や能力を十分に発揮できないばかりか、偏見や差別をうみ、女性に対する暴力といった人権侵害にもつながっていきます。

性別によって差別されることなく、それぞれの考え方や生き方などの個性を認めあえる社会の実現をめざして、男女平等、人権尊重の意識を育てていきます。

【「夫は仕事、妻は家庭」に「賛成する」割合は、「反対する」割合を上回っています。でも、性別によって役割を固定する考え方は、一人ひとりもっている能力や個性を十分に発揮できないかも…】

#### 性別役割分担意識（「夫は仕事、妻は家庭」という考え方について）



## みんなで取り組もう！

### 町民・事業者のみなさんにできること

- 家庭内の仕事や職場でのお茶くみは女性だけの仕事でしょうか。女性の役割、男性の役割を決めつける考え方について話し合ってみましょう。
- 真の男女平等社会を実現するために男女共同参画に関するフォーラムや講座などに積極的に参加しましょう。
- ビールや車などの宣伝にミニスカート姿の若い女性が登場するのはなぜでしょう。テレビや新聞、雑誌などのメディアからの情報を、「社会的性別」（ジェンダー）に敏感な視点でチェックしてみましょう。
- 無意識のうちに女の子と男の子で区別をしていますが？性別にとらわれない子育てを心がけましょう。
- 女性に対する暴力は重大な人権侵害であり、絶対に許さないという意識をみんなで共有しましょう。また、もし、暴力にあった場合は、一人で悩まず、相談しましょう。

## 基本目標 2

### あらゆる分野への男女共同参画をすすめる

#### 基本課題4. 政策・方針決定過程への女性の参画の拡大

- 町における政策・方針決定過程への女性の参画促進
- 事業所における方針決定過程への女性の参画促進
- 地域活動等における方針決定過程への女性の参画促進

#### 基本課題5. 男女共同参画の視点に立った家庭・地域づくり

- 男女がともに支えあう家庭づくりの促進
- 地域社会における男女共同参画の促進

#### 基本課題6. 働く場での男女共同参画の促進

- 職場における男女共同参画の促進
- 女性の就労支援の推進
- 職業生活と家庭・地域生活との両立支援の推進

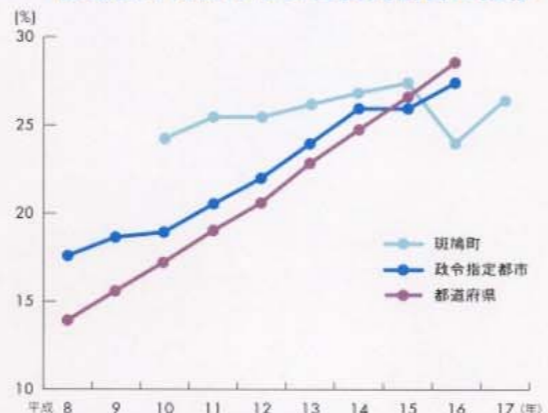
政治の場や企業、さまざまな団体などの方針を決定する過程に女性がかかわることは少なく、その一方で、日常の地域活動や家庭の家事・育児・介護にかかわる男性は多くありません。

このようなかたよった状態では、女性も男性も生き方が制約され、可能性を伸ばせないだけでなく、活気のある社会を築くこともできません。

働く場や地域、家庭で男女がともにその個性と能力を発揮できるためのしくみづくりをすすめます。

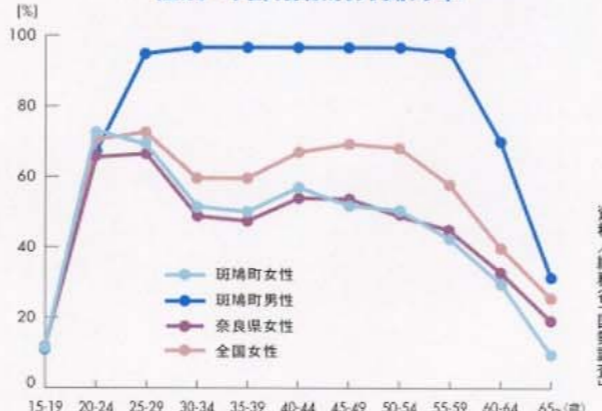
【人口の半分は女性。にもかかわらず女性委員の割合は3割以下。】

#### 審議会等における女性委員割合の推移



【男性のほとんどが働いている一方で、女性では5割強。これは、結婚や出産、介護で仕事をやめる女性が多いから。】

#### 性別・年齢階級別労働力率



## みんなで取り組もう！

### 町民・事業者のみなさんにできること

- 「わたしには無理」と消極的になっていませんか。審議会委員や自治会・PTAなどの役員、企業の役職など責任ある立場に選ばれたら、積極的に引き受けましょう。
- 身の回りのことや育児や介護、地域での活動を男性も女性も担えると、助け合うことができます。男性も得意なことから始めてみませんか。
- 働く場にはまだまだ男性中心の考え方が残っています。事業者のみなさん、女性と男性がともに責任も充実感も分かちあえるよう、働きやすい環境づくりに努めましょう。
- 男女がともに子育てや介護を担えるよう、働く女性も男性も育児休暇や介護休暇を積極的に活用しましょう。
- 家族で営む商工業や農業では、女性と男性は仕事の上でも生活の場においてもパートナー。対等なパートナーとして支えあいましょう。

## 基本目標 3

### 生涯を通じて安心して暮らせる生活環境を整備する

#### 基本課題7. 子育て環境の整備

- 子育て家庭への支援の充実

#### 基本課題8. 多様なスタイルの家庭への支援

- ひとり親家庭への支援の充実
- 在住外国人家庭への支援の充実

#### 基本課題9. 高齢者や障害を持つ人が安心して暮らせる環境の整備

- 高齢者や障害を持つ人への支援の充実

#### 基本課題10. 生涯にわたる健康への支援

- 生涯を通じた心身の健康保持・増進

社会の中には成人の男性ばかりでなく、女性や高齢者、子ども、障害を持つ人、外国人など、多様な人々が暮らしています。そのような一人ひとりが、個性と能力を十分発揮することができるようにするためには、子育てや介護を社会全体で応援するしくみが必要です。

また、健康は、すべての人がいきいきと暮らしていくための基本です。男女がそれぞれのからだについて十分に理解し、思いやりを持って生きていくことは、男女共同参画社会を実現するための前提です。

さまざまなニーズやライフステージに応じた健康・福祉サービスの提供をすすめます。



## みんなで取り組もう！

### 町民・事業者のみなさんにできること

- 「子育ては母親の役割」という固定観念にしばられていませんか。男女が協力しあって子育ての喜びと責任を分かちあいましょ。また、さまざまな保育サービスを積極的に活用して同世代の親や子どもと交流しましょう。
- 家族のかたちはいろいろです。ひとり親家庭も外国人家庭も家族形態の一つであることを理解し、困ったことがあれば協力しあいましょ。
- 介護する人もされる人も、世間に気兼ねをしていませんか。地域の人たちの助けや多様な福祉サービスを活用しながら、心豊かで充実した生活をおくりましょ。
- 自分のからだや心について関心を持ち、生涯を通して積極的に健康づくりに取り組みましょ。また、女性と男性ではからだのしくみに違いがあります。その違いを互いに理解しあいましょ。